

エステック(島根県出雲市)中心の3社

## 新連携計画に認定

経産省 中国局 医薬関連機器を開発

の三社で構成。医薬品開発の基礎となるタンパク質の構造解析時に、エックス線解析に必要なタンパク質の結晶化を自動化するシステムを製造、販売する。結晶化は従来、低温状態の中で手作業で行っているが、作業効率  
が非常に悪く、製薬会社などから自動化装置への期待は大きい。

三社では、装置の企画、開発をエステックが手掛け、アクティが制御システムの調整、竹田が製薬会社などへの販路開拓を担当する。既に試作品が完成しており、近く市場販売を始め、二〇一一年までに五億円の売り上げを見込む。

経済産業省中国経済産業局は、中小企業新事業活動促進法に基づき、異分野の企業連携を支援する「新連携計画」に、エステック(島根県東出雲町、永島正嗣社長)を中心とした企業グループを認定した。金融支援などを通じて、新事業や新市場の創出を促進する。

グループはエステックのほか、システムデザイン・アクティ(松江市)、竹田理化工業(東京都)

新連携計画は昨年七月以降、エステックを含め中国五県の十七件を認定。同グループには政府系金融機関の低利融資や五年間で三千万円の補助金などの優遇措置を図る。